

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2015年度 Vol.3



環境学習講座のご案内

1月～3月の
大人&子ども向け
講座予定

大人向け

賢 江戸落語に出てくる環境嘸

江戸は世界に誇る究極のエコ社会でした。江戸落語の中にあるエコをテーマにした環境嘸をご紹介します。

(対象：一般) *講師著書→

- 開催日/1月24日(日)
- 募集/12月11日から
- 講師/菅野俊輔氏 (江戸文化研究家)



小学生

お天気のおしぎと 雪の結晶作り実験

雲や雨などお天気のおしぎを学び、楽しい実験を行います。雪の結晶作りにも挑戦します。

(対象：小学生)

- 開催日/2月21日(日)
- 募集/1月21日から
- 講師/日本気象予報士会
サニーエンジェルスのみなさん

ちっともむずかしくないわ!



大人向け

古布で作る手作りふくさ

古い着物を再利用して、祝儀用または不祝儀用どちらかを選んで、ふくさを作ります。

(対象：一般) *作品例→

- 開催日/2月28日(日)
- 募集/2月1日から
- 講師/南朝子氏 (リメイク絆)



こんな手作り素敵です!

春の子ども環境学習講座

小学生

いっしょに学ぼう! 生物多様性

ゲームや工作を通して生態系や生物多様性、環境問題について学びます。(対象：小学生)

- 開催日
 - ① 3月19日(土) (小学1、2年生)
オオクワガタすごろくゲーム
～生き物折り紙作り～
 - ② 3月20日(日) (小学3、4年生)
生物多様性カードゲーム
～オリジナルカード作り～
 - ③ 3月21日(祝) (小学4、5、6年生)
海の生物のおしぎ
～魚(乾燥)と貝(生)の解剖～
- 募集/2月11日から
*往復はがきのみ募集
- 講師/SAPIX 環境教育センター



小学生 保護者

風力発電機を作ろう

再生可能エネルギーとしての風力発電と電気について学び、ペットボトルや牛乳パックなどを使って風力発電機の工作をします。

(対象：小学生と保護者)

- 開催日/3月6日(日)
- 募集/2月1日から
- 講師/杉山仁氏

(蔵前理科教室おしぎ不思議)

うまくいかなドキドキだね!



* 講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情報活動センターのホームページにて募集開始日から掲載します。ご応募お待ちしております。

雪のふしぎ

◆なぜ日本海側に雪がたくさん降るの？

日本列島の日本海側の地域は世界的にも有数な豪雪地帯です。また平野部では世界で最も低緯度にある積雪地帯です。この特異な気候に大きな役割を果たしているのが日本海です。

(図1：日本海側に雪が降るしくみ↓)

冬になるとシベリアの寒気団から冷たい季節風が、日本海を渡って日本列島に吹きつけます。日本海には暖流の対馬海流が流れているため比較的海水温が高くなっています。季節風は暖かい日本海で大量の水蒸気を供給されて雲を発生させ、その雲が日本列島の脊梁山脈にぶつかって日本海側の地方に雪を降らせるのです。

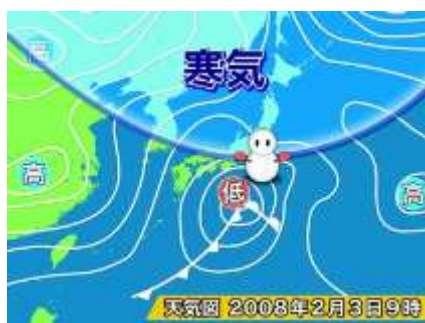
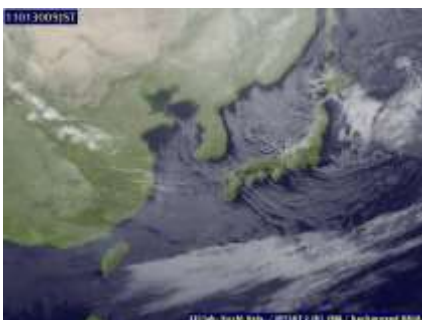
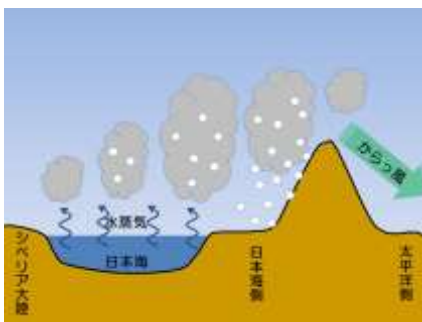
気象衛星の雲画像(図2：冬の季節風が吹いた時の気象衛星画像→)を見ると、日本海で発生した雲が日本列島に流れ込んでいる様子が良く分かります。

◆太平洋側で雪が降るのは？

太平洋側でも一冬に何度か雪の積もることがありますが、そのしくみは日本海側とは全く異なります。太平洋側に雪を降らせるのは低気圧です。

(図3：太平洋側に雪を降らせる南岸低気圧→)

日本列島に強い寒気が入っている時に低気圧が通過すると雨ではなく雪になります。雨になるか雪になるかを分けるのは低気



圧の進むコースです。低気圧が日本列島より北側や真上を通過すると、低気圧が暖かい空気を引き込むので雨になります。太平洋沿岸を通過するときに雪になるのです。関東地方は北東の海から冷たい空気が入りやすいので太平洋側の中では雪の降りやすい地域になります。

◆雪の功罪

2011～2012年の冬には、全国の24地点で積雪の深さの観測史上1位を更新するなど記録的な大雪となり、雪による死者は雪下ろし中の事故など全国で合わせて128人にのぼりました。また2014年2月14～15日には関東を中心に大雪になり、広い範囲に交通障害や農作物の被害などが発生しました。

(図4：埼玉県秩父地方のビニールハウスの損害/2014年2月の大雪被害↓)

[提供：秩父農林振興センター]



大雪になると、農業や交通機関、ライフラインにも大きな被害が出てしまいます。一方で雪はスキー場など大切な観光資源ですし、山形のかまくらなど雪国ならではの文化も生まれ、春には雪解け水が大切な水資源になります。大雪への防災対策を推進するとともに、雪国の生活や文化を大切に受け継いでいきたいですね。

(気象キャスターネットワーク
気象予報士 水越祐一氏)

区民環境記者募集中

環境情報活動センターでは、

「区民環境記者」を募集しています。

花の開花情報、地域の環境イベント情報、資源回収情報など、身近な環境情報をメールなどでお寄せくださる方を、区民環境記者として登録します。いただいた記事や写真は、環境情報活動センターのホームページなどに掲載します。

区内在住、在勤、在学で環境に興味のある方のご応募をお待ちしています。

詳細は環境情報活動センターまで



E-mail : center@shinagawa-eco.jp

TEL : 03-5742-6533

環境記者活躍中



環境記者の皆さんから、お住まいの近くでの環境活動やリサイクルについて、季節の話題や生きものの観察など、いろいろな話題を提供していただいています。その中から一部（要約）をご紹介します。

ECO保育園

大崎ひまわり保育園（大崎駅北口徒歩5分）は、屋上40㎡（園庭）緑化を取り入れた「ECO保育園」です。

雨水利用タンク設備の導入、ECOプランターの設置、咲き終わった草花と固くなった土の再利用で「循環型ECO」を目指しています。種～苗～収穫～土壌に還元～肥えた土壌に変身させることにより廃棄ごみを発生させません。また生ごみ乾燥器の導入で、土壌に還元しています。



大井埠頭中央海浜公園でウラギンシジミ発見！

大井埠頭中央海浜公園に行き、自然観察をしました。なぎさの森・バーベキュー開放区（新平和橋寄り）でウラギンシジミを観察しました。これまでに見たことない綺麗な蝶でしたので、思わずシャッターを押しました。後で調べましたら大変貴重な蝶で、シジミチョウの仲間。普段見るシジミチョウより一回り大きく、見ることができてとてもラッキーでした。



環境記者情報交換会

環境記者の皆さんがお持ちの環境情報や、お感じになっている環境に関する話題についてお話しいただきました。

- ・仲間と一緒に、国道一号線沿いの花壇で、年2回の植栽と毎月の手入れをしています。
- ・マンションの住人でハトにエサを与える人がいます。階下の方はハトのフンで迷惑を被っています。犬のフンの処理ではマナーを守る人とそうでない人がいますが、マナーを守って気持ちの良い環境にしたいですね。



- ・わが家の庭にスズメバチがいて、威嚇してきて怖いです。
- ・西洋アサガオが狂ったように咲いています。
- ・11月、大崎駅前の花壇の手入れを行います。
- ・今年も緑のカーテンを作りました。無農薬栽培のゴーヤの苗を購入したので、無農薬・無肥料栽培に挑戦しました。結構涼しくなります。



- ・会社の花壇に植えているヤマボウシに実がなりました。熟すと赤くなり、食べられます。ほんのり甘くておいしいです。
- ・通勤途中で天王洲橋を渡っているとき、カワセミを見つけました。10年以上この橋を渡って通勤していますが、初めてです。
- ・デジタル地球儀「触れる地球」の紹介です。電気式の地球儀で、雲画像、過去の気象記録、温暖化の状況等を見ることができます。
- ・東京湾「海の森」で開催される「秋の植樹まつり」に会社の仲間10名ほどで参加する予定です。私の所属する会社では、環境貢献活動の一環として参加しているのですが、残念ながら植樹の一般募集は今年が最後だそうです。
- ・「海をきれいにするためには川をきれいにするためには森を作らなければならない」という運動を続けている畠山重篤氏の紹介です。同氏は森をきれいにする事の大切さを訴え、自然を守ることが人間とどういう関係にあるのかを研究しています。

こんな講座を開催しました（平成27年9～11月）

●大人のおもしろ気象学（一般／9月13日）

元気象庁予報官で気象予報士の平沼洋司氏を講師としてお招きし、天気の不思議や天気予報の難しさなどについてお話しいただきました。

【受講者の声】

日頃疑問に思っていたことを知ることができた。天気予報の作り方や天気図、気圧などいろいろと新しいことを知りました。



●さき布から「ぞうり」を作ろう

（一般／9月25、27日）

受講者にお持ちいただいた古布を使ってぞうりを作りました。講師オリジナルの作業台を使った2日にわたっての講座でした。ほとんどの方が一足仕上げられました。



●光マジックライトでおもしろ実験をしよう

（小学生／10月4日）

光と色、温度の関係など、光の不思議について学び、LEDの省エネ実験、分光シートでカラー万華鏡作り、マジックライトでお絵かきをしました。



【受講者の声】実験もあって良かった。体験できる光の実験はとても面白かった。

●都会の鳥～観察と発見の楽しみ

（一般／10月18日）

身近で見ることができるツバメの生態を通して、人と都市環境について講義していただきました。何十年にわたって継続して観察してみると、それまで気が付かなかった新しい発見があることもお話いただきました。



●宇宙船地球号の秘密と星座早見盤作り

（小学生／10月25日）

宇宙の中では希な星、地球ってどんな天体なのでしょう。無数の星を探しながら、大宇宙について学び、星座早見盤を作りました。

【受講者の声】身近な環境について学ぶことも大切だが、宇宙について興味を持つことも大切だと感じた。地球、宇宙の歴史がわかってよかった。



●マレーシア・ホルネオの世界自然遺産キナバルパークと周辺の大自然

（一般／11月3日）

公園の中では「とっていいのは写真だけ」「残していいのは足跡だけ」です。自然を守ることの大切さを再認識していただきました。



【受講者の声】10年程前にコタキナバルへ旅行した事があり、なつかしく興味深く聞いた。先生の自然、特に植物の知識博識に感動した。キナバルに行ったような気になった。

●試作！工作！アニメマシン

（小学生／11月8日）

様々な装置を使ったデモンストレーションを見たり、一人ひとりがおもちゃを動かして試してみ、アニメの原理に触れた後、実際にアニメマシンを作ってみました。



【受講者の声】アニメの原理の詳しい説明があり、実践することができて非常にためになった。教材もすごく工夫されていて良かった。

●どんぐりカレンダーを作ろう

（小学生／11月15日）

「どんぐり」という名前の木はない…!?!」どんぐりについて学んだ後、マテバシイの実などを材料として、考え、工夫して、自分なりのカレンダーを作りました。

【受講者の声】みじかなもので、すごいものがつくられてびっくりです。どんぐりや公園の話が聞けてよかった。途中から大人の方が夢中になってしまった。



しながわECOだより 2015年度Vol.3

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人
エコタウンしながわ

発行日：平成27年12月14日

住所：〒140-8715

品川区広町2-1-36

品川区環境情報活動センター内

TEL/FAX：03-5742-6533

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ
http://shinagawa-eco.jp/mt_kouza/でご覧いただけます。

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。